



読書活動だより

むすぶ

第6号

平成22年5月31日

秋田県教育庁生涯学習課
生涯学習・読書推進班



握手する
やうに泉に
手をひたす
三橋 鷹女



2010年は「国民読書年」です。「文字・活字文化振興法」の制定・施行から5年。この間、教育基本法と関連諸法の改正や「子どもの読書活動推進に関する基本的な計画」の策定等、読書活動推進の大きな力を受けて、具体的施策が展開されています。

学校や家庭・地域の中で、子どもと本を結ぶためには、様々な立場から子どもの読書活動を支える人と人とのつながりが必要です。互いに一歩歩み寄り、子どもの豊かな成長を願って読書環境づくりを進めていきましょう。

読み聞かせて お話の楽しさを

－「秋田おはなしネット」総会・研修会－

県内の学校等で読み聞かせボランティアとして活躍しているグループや個人がつながり、情報交換や研修の中で資質向上を目指し活動しておられる「秋田おはなしネット」。立ち上げから3年目となる今年度の研修会では、4つのテーマの実践発表と分科会での協議会が行われました。読み聞かせを通して子どもと本との出会いを演出し、一緒に本の世界を楽しんでおられる方々の笑顔と活力をたくさんいただきました。

今年度の主な主催事業

「読書活動ボランティア研修会」

<研修会Ⅰ>

県北地区 6月 2日(水) 県南地区 6月 3日(木)
中央地区 6月 4日(金)

<研修会Ⅱ>

県北地区 11月 7日(日) 県南地区 10月31日(日)
中央地区 11月14日(日)

「子ども読書夢プラン事業研修会」

県北地区 8月 4日(水) 県南地区 8月 3日(火)
中央地区 8月10日(火)

※詳細は、開催要項で御案内いたします。



<研修会風景：低学年向け絵本の紹介>

活動紹介 □ 文部科学大臣表彰 子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体

～今回は、優秀実践図書館・団体を紹介します～

鹿角市立花輪図書館

長年にわたって子どもたちを読書に誘う活動を継続しています。特に地元で伝わる昔話がテーマの「読書感想画コンクール」は、伝説や民話の宝庫鹿角ならではの取組であり、「ふるさと学習」として小学校に定着しています。

受賞報告会では、読み手の感動が伝わる数々の作品を見せていただきました。

大館親子読書会

「世の風潮に毒されがちな子どもたちの心に優しさを」と願い、乳幼児期を含めた子どもを対象とした活動が、児童や生徒、大人にも広がってきました。高等学校の図書委員会との連携も生まれ、読書活動を通じた交流も行われています。

代表の方のお話から、活動への熱い思いをうかがうことができました。

平成22年度 子ども読書夢プラン事業

子どもの読書量増加と読書習慣の確立、また、それを支える読書活動推進ネットワークづくりを目指し、事業内容・規模を拡大させて実施します。

学校図書館活性化事業

◇主に学校における子どもの読書活動を支援する「学校図書館サポーター」を派遣する。

- ・学校図書館環境整備と公立図書館等の支援による図書の実充

地域の読書活動推進事業

◇家庭・地域における子どもの読書活動を支援する「子ども読書サポーター」を派遣する。

- ・学校図書館と公立図書館等及び読書ボランティアとの連携
- ・学校、児童館、放課後子ども教室、子育て支援センター等の読書環境整備支援



<辞令交付式出席のサポーターの皆さん>

4月5日（月）辞令交付式と第1回研修会が行われました。今年度は25名の方が各市町村に配置されました。

「学校図書館活性化事業」では、子どもにとって最も身近な学校図書館が読書や学習に活用できるように環境整備を進めます。「地域の読書活動推進事業」では、学校以外にも活動の場を広げ、市町村における読書活動推進の体制づくりを補助していきます。

公立図書館等における職員研修や学校図書館見学のスキルアップの機会を設定したり、学校図書館担当教員と活動の打合せをしたりするなど、教育委員会と学校、及び公立図書館等の連携により事業が始まりました。サポーターの皆さんも意欲的に取り組んでいます。今年度も、活動の様子をお伝えしていきたいと思っております。



<「図書館環境整備の基礎」研修の様子>

バランスのよい食事が健康の源であるように、読書習慣を身に付けることが表現力・思考力の素地になると考えます。時間をかけてゆっくり育っていく力を楽しみに、読書環境づくりを継続していきたいと思っております。

秋田県教育庁生涯学習課
生涯学習・読書推進班



URL

<http://www.pref.akita.lg.jp/syogaku/>